

# Jabber for Windows でコールが拒否される問題のトラブルシューティング

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題 1：着信コールの低下ボタン無し](#)

[問題 2：コールは音声メールに低下ボタンがクリックされるとき発信されません。](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

Microsoft Windows. Cisco Jabber

## 前提条件

## 要件

以下について十分に理解しておくことをお勧めします。

- Cisco Unified 通信マネージャ
- Cisco Jabber for Windows

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Unified Communications Manager 8.x またはそれ以降
- Cisco Jabber for Windows 9.x および 10.x

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

Directory Number DN Unity Connection

1

:

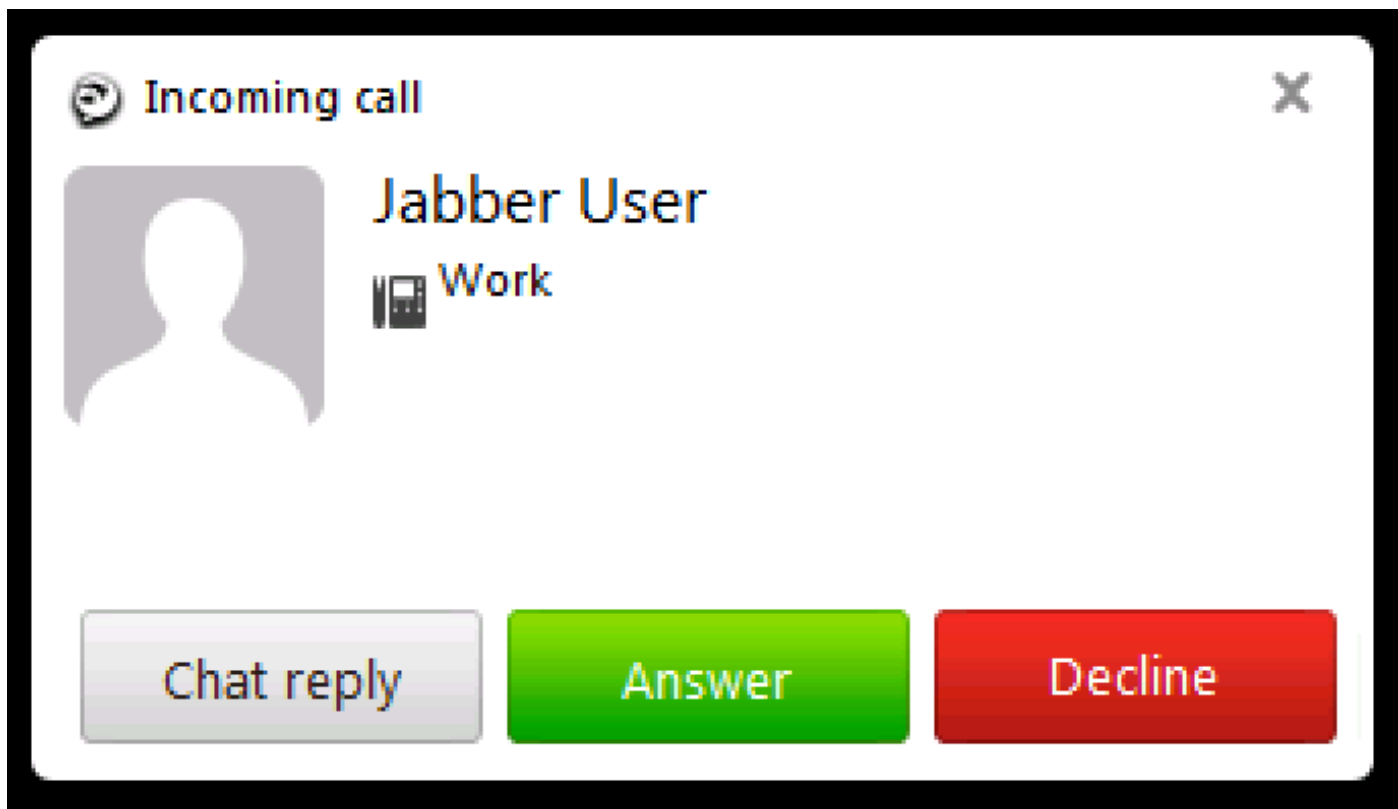


CSFS :

Directory Number Settings	
Voice Mail Profile	VM_Profile
Calling Search Space	Internal_CSS
BLF Presence Group*	Standard Presence group
User Hold MOH Audio Source	< None >
Network Hold MOH Audio Source	< None >
Auto Answer*	Auto Answer Off

**2**

:



低下ボタンは着信コールのために現われます; ただし、それがクリックされる時、コールは音声メールに発信されないし、発信者はリングバックを聞き続けます。

内部 DN からの着信コールに関しては、発信者番号の Calling Search Space ( CSS ) に音声メールパイロットパーティションがあることを確認して下さい。

CSS

Inbound Calls	
Significant Digits*	4
Connected Line ID Presentation*	Default
Connected Name Presentation*	Default
Calling Search Space	Internal_CSS
AAR Calling Search Space	< None >
Prefix DN	5

CSS

:

注: 着信コールは低下ボタンがクリックされる時完全に廃棄されるか、または切断することができません。低下ボタンは構成された音声メールパイロット番号にだけコールをリダイレクトします。

;

Cisco Unity Connection

[Cisco Unified Communications Manager Release 10.0\(1\)](#)

[Cisco Jabber 10.6 配備およびインストールガイド](#)